

2025年度

福山市立城西中学校運動場東側法面

福山市 山手町3000番地

改修工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計	
	工事延長	L=8.0m
	ブロック積工	L=7.7m (A=26m ²)
	小口止工	N=1箇所
	U型水路工	L=8m
	小段排水工	L=9m

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、福山市立城西中学校運動場東側法面改修工事に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和6年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 現場代理人の常駐義務の緩和

現場代理人の工事現場への常駐義務緩和については、一定の要件を満たすと発注者が認める場合（※）とします。

（※）一定の要件を満たすと発注者が認める場合とは発注者との連絡体制を確保した上で、次の(1)から(4)のいずれかの条件に該当する場合です。

（必要に応じ、工事打合せ簿で協議により承諾を受けていること。）

- (1) 現場作業着手前までの期間
- (2) 工事の施工が一定期間、全面的に行われていない期間
- (3) 橋梁、ポンプ、ゲート等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間
- (4) 工事現場が完了した後、竣工検査までの期間

第5節 現場代理人の兼務

次のいずれかの条件に該当する場合は、現場代理人の兼務を認めます。

（特記仕様書に現場代理人の兼務を認めない記載がある場合を除きます。）

- (1) 本市（上下水道局を含む。）発注の設計金額 500万円未満の工事である場合
- (2) 本市（上下水道局を含む。）発注の設計金額 500万円以上 4,500万円未満（建築一式工事の場合は500万円以上9,000万円未満）の工事である場合。ただし、兼務できる工事の件数は、1人3件までとします。

【災害復旧工事の取り扱い】

・請負金額4,500万円未満（建築一式工事の場合は 9,000万円未満）の災害復旧工事については、同一の現場代理人が兼務 することができる件数に制限を設けません。

(3) 同一敷地内又は近接する工事（至近距離 1 km 以内）で、同種工事（広島県土木工事標準積算基準書等に規定する工種区分による。）となる場合

(4) 前工事と後工事が一体の構造物として完成してはじめて機能を発揮するもので、後工事が随意契約により締結される場合

- (5) 工事現場が完了し、完成通知書等の書類全てを提出している場合

第6節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第7節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第8節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第3節 購入土（搬入）（新材料）

- ・本工事では土砂購入を見込んでいる。
- ・新材料の購入土砂を見込んでいるが、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用することが可能である場合は、その使用に努めるものとする。ただし、使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。

第4節 建設副産物について

- (1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。
- 1 建設廃棄物処理計画書
 - ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
 - ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
 - ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
 - ・各処分場の現地確認写真
 - ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し
 - 2 再生資源利用計画書
 - 3 再生資源利用促進計画書
- (2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。
- 1 再生資源利用実施書
 - 2 再生資源利用促進実施書
 - 3 建設廃棄物処理実施書
 - ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
 - ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第5節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

第6節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第7節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和6年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 70 福山市 00-07.05.01(0) 1 公共(一般)	≪凡例≫ Co・・・コンクリート As・・・アスファルト DT・・・ダンプトラック BH・・・バックホウ CC・・・クローラクレーン TC・・・トラッククレーン RTC・・・ラフテレーンクレーン
	当世代 工種 04 道路改良工事 施工地域・工事場所区分 04 一般交通影響有り(2) 復興補正区分 00 補正なし 週休補正区分 00 補正なし 現場事務所等の貸与区分 00 補正なし ICT補正区分 00 補正なし 冬期補正係数 00 補正なし 緊急工事区分 00 通常工事 0% 前払金支出割合区分 00 補正無し 契約保証区分 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等）が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1E010101 レベル3
	1	式			
掘削 【土質, 施工方法, 押土の有無】 【障害の有無, 施工数量】					Y1E01010101 レベル4
		m3			
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準					SPK24040001 00
	5	m3			単第0 -0001 表
路体盛土工					Y1E010103 レベル3
	1	式			
路体(築堤)盛土 【施工幅員】					Y1E01010301 レベル4
		m3			
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満					SPK24040004 00
	30	m3			単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
補足土 (真砂土)					F0001 00
	20	m3			
土砂等運搬 【土質】					Y1E01010302 レベル4
		m3			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離15.0km以下(11.5km超)					SPK24040002 00
	20	m3			単第0 -0003 表
法面整形工					Y1E010107 レベル3
	1	式			
法面整形(盛土部) 【法面締固めの有無, 現場制約の有無】					Y1E01010702 レベル4
		m2			
法面整形 盛土部 法面締固め有り 現場制約無し レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土					SPK24040025 00
	40	m2			単第0 -0004 表
法面工					Y1E0104 レベル2
	1	式			
植生工					Y1E010401 レベル3
	1	式			
植生シート 【工種区分, 施工規模】					Y1E01040105 レベル4
		m2			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
植生シート工 肥料袋無_標準品 [規]250m2未満	40	m2			SS000279 00 単第0 -0005 表
植生土のう取付 【取付工】		m2			Y1E01040112 レベル4
植生土のう製作	173	袋			S0233 00 単第0 -0006 表
土のう積立工 小口並べ	12	m2			S1012 00 単第0 -0007 表
石・ブロック積(張)工	1	式			Y1E0107 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010701 レベル3
床掘り 【土質】		m3			Y1E01070102 レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	8	m3			SPK24040015 00 単第0 -0008 表
埋戻し 【土質区分, 土質】		m3			Y1E01070103 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	4	m3			SPK24040020 00 単第0 -0009 表
Coブロック工(Coブロック積)	1	式			Y1E010703 レベル3
コンクリートブロック積 【ブロック規格】		m2			Y1E01070305 レベル4
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック 18-8-40BB	26	m2			SDT00039 00 単第0 -0010 表
胴込・裏込材(砕石) 【砕石規格】		m3			Y1E01070308 レベル4
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40	9	m3			SPK24040045 00 単第0 -0011 表
コンクリートブロック工(間知ブロック張)	1	式			Y1E010704 レベル3
コンクリートブロック基礎 【Co規格, 底幅, 高さ】		m			Y1E01070401 レベル4
現場打基礎コンクリート 18-8-40BB 基礎砕石有り	0.9	m3			SPK24040049 00 単第0 -0012 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
天端コンクリート 【Co規格】		m3			Y1E01070407 レベル4
現場打天端コンクリート 18-8-40BB 一般養生	0.6	m3			SPK24040052 00 単第0 -0013 表
小口止コンクリート 【Co規格】		m3			Y1E01070408 レベル4
現場打小口止コンクリート 18-8-40BB 一般養生	0.9	m3			SPK24040050 00 単第0 -0014 表
排水構造物工	1	式			Y1E0109 レベル2
場所打水路工	1	式			Y1E010907 レベル3
現場打水路 【内幅, 内高, Co規格】		m			Y1E01090701 レベル4
現場打ち水路(本体) 18-8-40BB 鉄筋無し 3.0m3/10m以上3.3m3/10m以下	8	m			SPK24040104 00 単第0 -0015 表
排水工	1	式			Y1E010908 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
小段排水 【U型側溝(種類, 規格), Co打設の有無】 【Co規格, 目地板の有無, 目地板の種類】		m			Y1E01090801 レベル4
小段排水工 U型側溝(各種) L=2000mm/本	9	m			VDT0013 00 単第0 -0016 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分, 工法区分】		m3			Y1E01120601 レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	2	m3			SDT00031 00 単第0 -0020 表
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工	0.2	m3			SDT00033 00 単第0 -0021 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1E01121601 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離18.5km以下(14.4km超)	2	m3			SPK24040151 00 単第0 -0022 表
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離18.5km以下(14.4km超)	0.2	m3			SPK24040151 00 単第0 -0023 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1E01121602 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
再資源化施設受入費 (無筋コンクリート殻)	4	t			F0005 00
再資源化施設受入費 (鉄筋コンクリート殻)	0.5	t			F0006 00
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E011521 レベル3
交通誘導警備員		人			Y1E01152101 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員B					R0369 00
	11	人			
直接工事費 #0020計=支給品等(材料), 無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
工事原価					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報…… 対象額…… 率……					
** 工事費計 **					
** 契約保証費計 **					

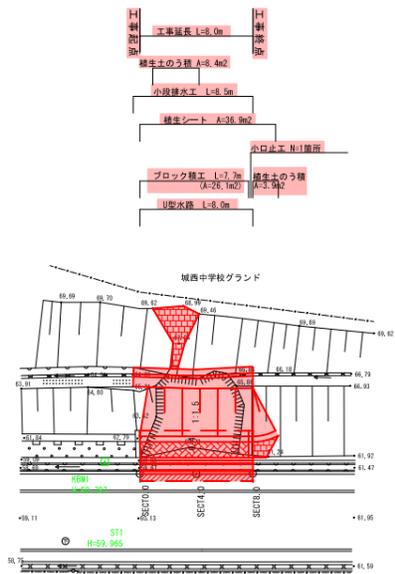
図面番号	1 / 4	縮尺	S=1:10,000
工種	法面改修		
種別	位置図	番号	
工事名	福山市立城西中学校運動場東側法面改修工事		
工事箇所	福山市山手町3000番地		
福山市			



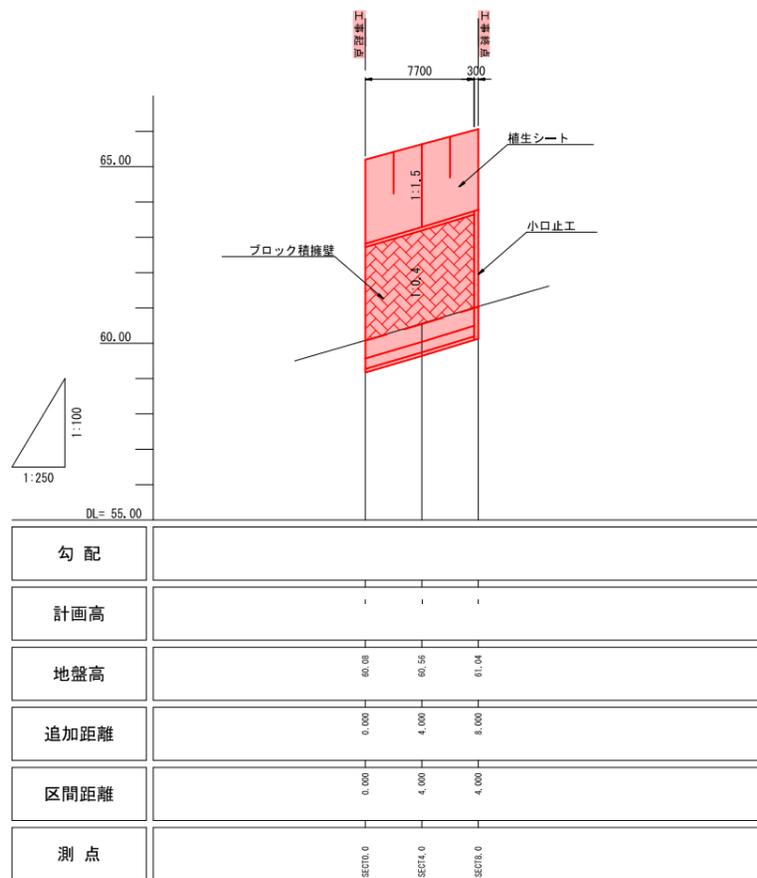
図面番号	2/4	縮尺	図示
工種	法面改修		
種別	平面図、縦断面図 横断面図	縮尺	1/1
工事名	福山市立城西中学校運動場東側法面改修工事		
工事箇所	福山市山手町3000番地		
福山市			

※原図 A 1

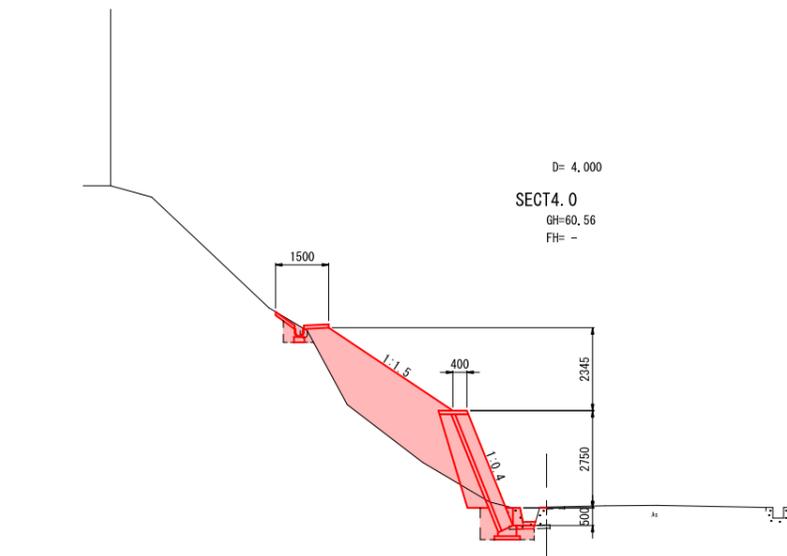
平面図 S=1:250



縦断面図 V=1:100
H=1:250



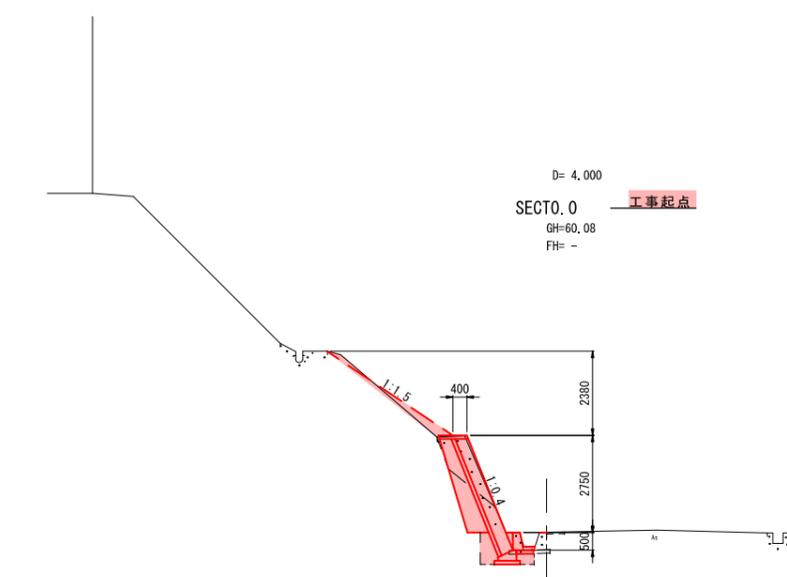
横断面図 S=1:100



SECT 4.0

種別	規格	単位	数量
小段積	土砂	m2	0.3
擁土	汎用土・埋入土	m2	6.8
法面整形	盛土	m	4.2
法面工(擁土工)	擁土シート	m	4.2
採掘	土砂	m2	1.0
埋戻	W<1.0m	m2	0.5
基礎整正	土砂	m	1.5
表層	t=5cm	m	-
路盤	t=10cm	m	-
コンクリート	無筋	m2	0.2
アスファルト	t=5cm	m	-
U字パイプ	別計算書で算出		

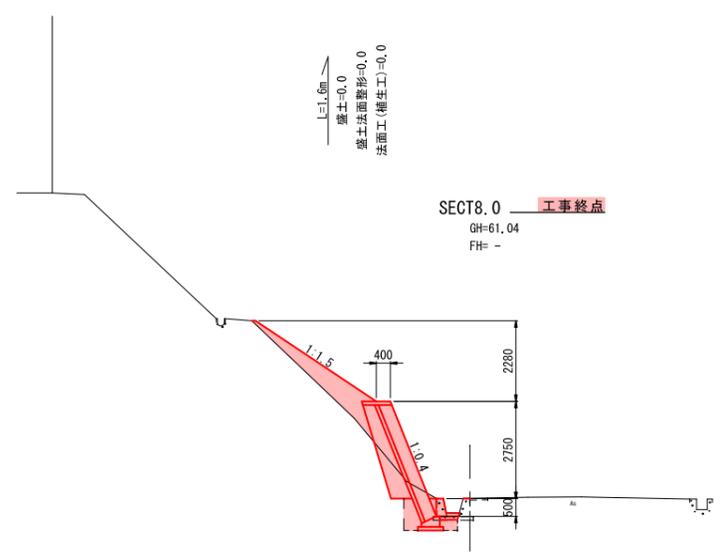
DL=55.00



SECT 0.0

種別	規格	単位	数量
小段積	土砂	m2	1.3
擁土	汎用土・埋入土	m2	0.4
法面整形	盛土	m	4.3
法面工(擁土工)	擁土シート	m	4.3
採掘	土砂	m2	1.0
埋戻	W<1.0m	m2	0.5
基礎整正	土砂	m	1.2
表層	t=5cm	m	-
路盤	t=10cm	m	-
コンクリート	無筋	m2	0.2
アスファルト	t=5cm	m	-
U字パイプ	別計算書で算出		

DL=55.00



SECT 8.0

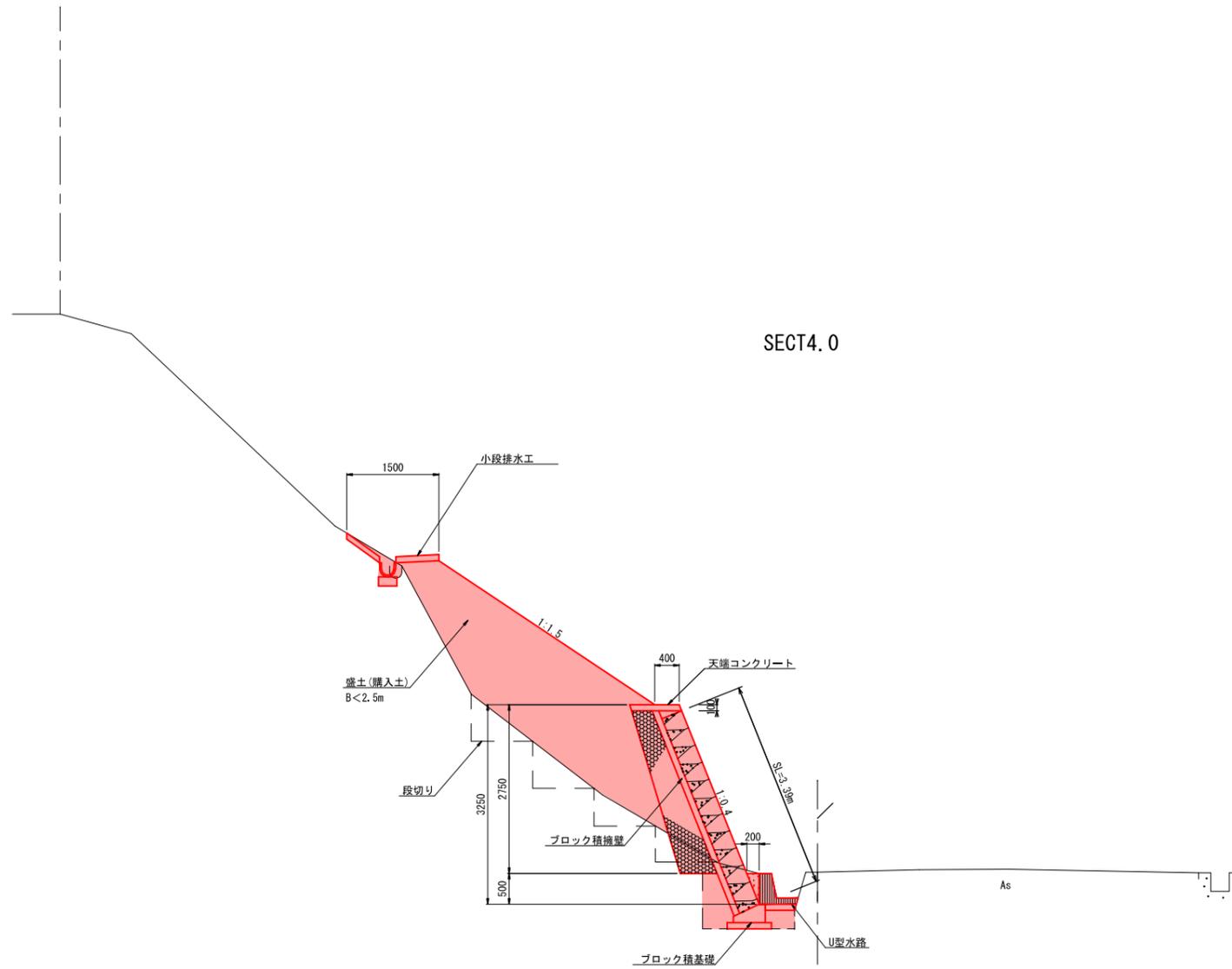
種別	規格	単位	数量
小段積	土砂	m2	0.8
擁土	汎用土・埋入土	m2	1.8
法面整形	盛土	m	4.1
法面工(擁土工)	擁土シート	m	4.1
採掘	土砂	m2	1.0
埋戻	W<1.0m	m2	0.5
基礎整正	土砂	m	0.7
表層	t=5cm	m	-
路盤	t=10cm	m	-
コンクリート	無筋	m2	0.2
アスファルト	t=5cm	m	-
U字パイプ	別計算書で算出		

DL=55.00

図面番号	3/4	縮尺	1:50
工種	法面改修		
種別	標準横断面図	照映	1/1
工事名	福山市立城西中学校運動場東側法面改修工事		
工事箇所	福山市山手町3000番地		
福山市			

標準横断面図 S=1:50

※原図A1

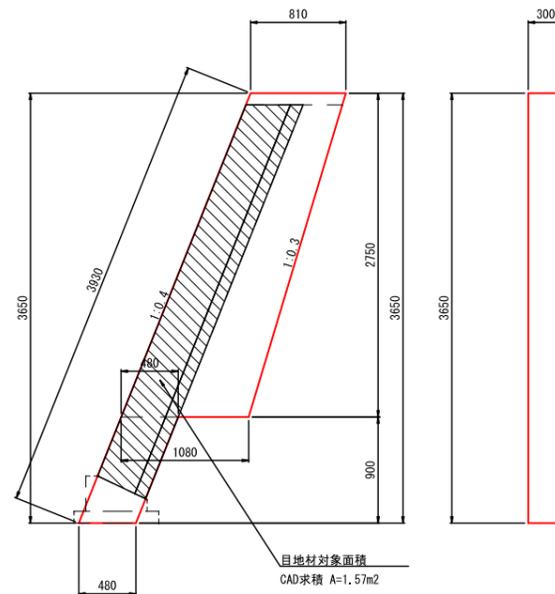


図面番号	4/4	縮尺	図示
工種	法面改修		
種別	各種構造図	縮尺	1/1
工事名	福山市立城西中学校運動場東側法面改修工事		
工事箇所	福山市山手町3000番地		
福山市			

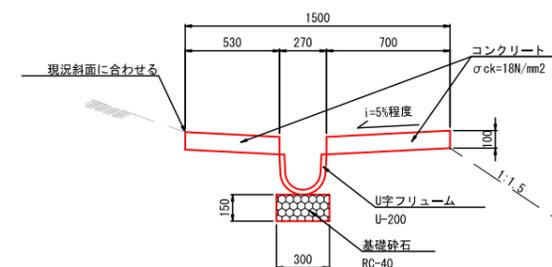
※原図 A 1

各種構造図

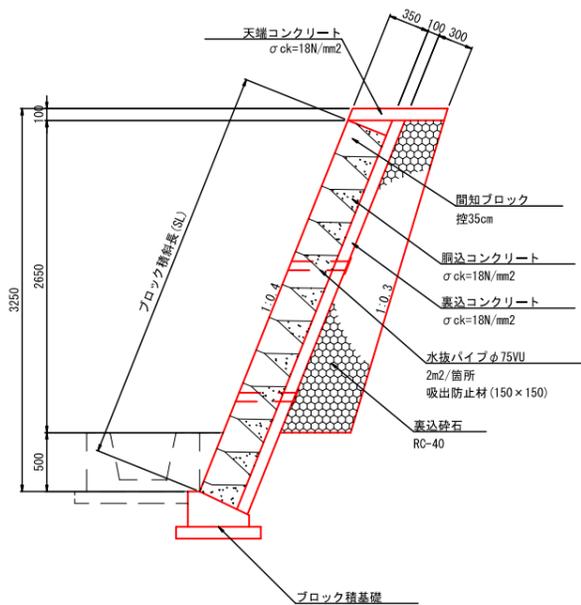
小口止工 S=1:30



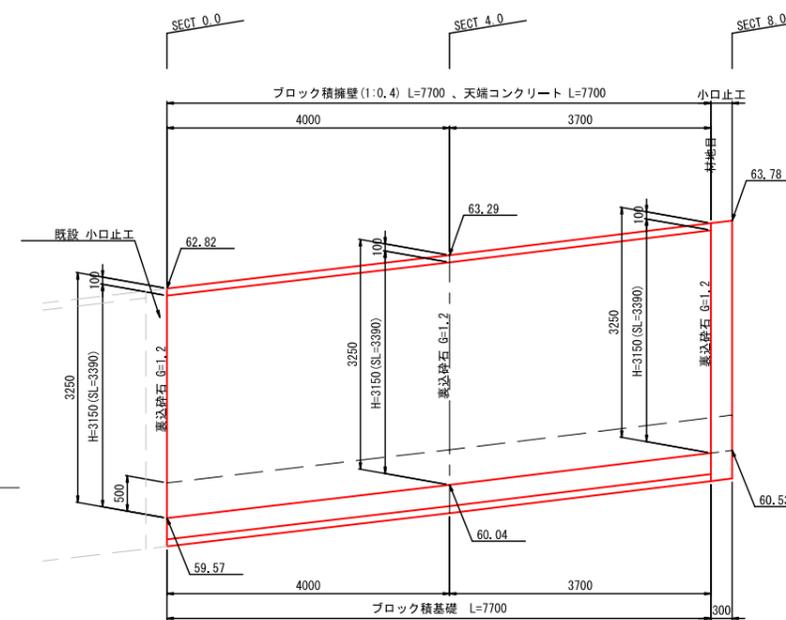
小段排水工 S=1:20



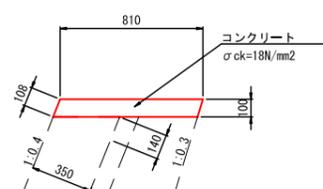
ブロック積擁壁 S=1:30



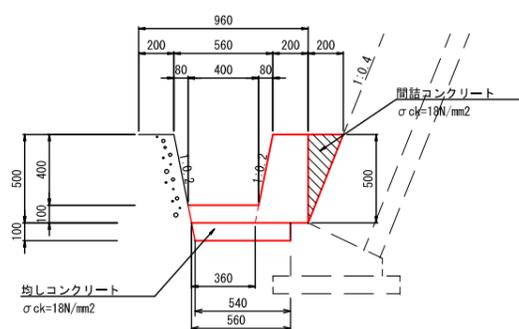
ブロック積擁壁正面図 S=1:50



天端コンクリート S=1:20

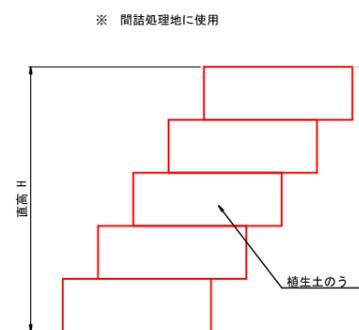


U型水路 S=1:20



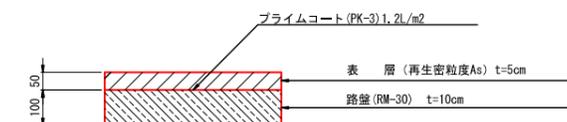
取付工 S=1:10

(植生土のう・小口並べ) 断面図

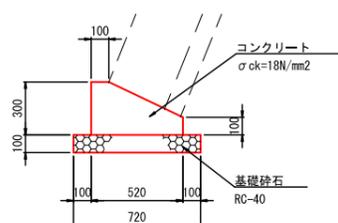


舗装構成 S=1:10

アスファルト舗装



ブロック積基礎 S=1:20



以下参考図書

施工単価表

掘削

SPK24040001

単第0 -0001 表

土砂 上記以外(小規模)

標準

1

m3 当り

機械構成比: 27.26% 労務構成比:

61.70%

材料構成比: 11.04%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,212.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	27.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	61.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	11.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

路体(築堤)盛土
 施工幅員2.5m未満
 機械構成比: 0.70%

SPK24040004

単第0 -0002 表

労務構成比: 99.06%

材料構成比: 0.24%

市場単価構成比: 0.00%

1
 標準単価:

m3 当り
 6,330.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.70%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.63%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.43%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.24%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0003 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離15.0km以下(11.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 45.59% 労務構成比:

39.52% 材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,153.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=38 距離15.0km以下(11.5km超)			B=2 バックホウ山積1.4m3(平積1.0m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

法面整形

SPK24040025

単第0 -0004 表

盛土部 法面締固め有り 現場制約無し

レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土

1

m2 当り

機械構成比: 12.19% 労務構成比: 75.67%

材料構成比: 12.14%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

697.02000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014	12.19%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	30.88%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	28.21%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	16.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	12.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)			B=1 法面締固め有り D=2 レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土		

施工単価表

床掘り

SPK24040015

単第0 -0008 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 19.87% 労務構成比: 72.99%

材料構成比: 7.14%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,170.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	19.87%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	39.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し

SPK24040020

単第0 -0009 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.48%

労務構成比: 86.47%

材料構成比: 4.05%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,871.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.90%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg	0.58%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	3.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

コンクリートブロック積工(練積)
滑面ブロック

SDT00039

単第0 -0010 表

18-8-40BB

1

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ブロック積工【手間のみ】	1.000	m2			
時間的制約なし					
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350, 参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	8.500	個			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	0.246	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	0.112	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 昼間施工			B=1 -		
C=1 18-8-40BB			E=1 -		
F=1 18-8-40BB			H=0.1 裏込コンクリートの厚さ(m)		
I=1 滑面ブロック			K=8.5 ブロックm2当り使用量(個/m2)		
L=1 時間的制約なし					

施工単価表

洞込・裏込材(砕石)

SPK24040045

単第0 -0011 表

間知・平・連節・緑化ブロック

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 9.68% 労務構成比:

66.52%

材料構成比: 23.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

6,906.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3, 2011, 2014	9.68%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	34.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	12.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	19.63%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	4.17%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 間知・平・連節・緑化ブロック			B=1 RC-40		

施工単価表

現場打基礎コンクリート

SPK24040049

単第0 -0012 表

18-8-40BB

基礎砕石有り

1

m3 当り

機械構成比: 2.24%

労務構成比:

68.05%

材料構成比: 29.71%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

76,045.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3, 2011, 2014	1.58%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014	0.66%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	18.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	17.71%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
特殊作業員	10.31%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	25.18%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

現場打天端コンクリート

SPK24040052

単第0 -0013 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 2.63%

労務構成比:

64.40%

材料構成比: 32.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

60,947.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3, 2011, 2014	2.63%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	21.70%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	15.37%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.81%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	31.42%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.55%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

現場打小口止コンクリート

SPK24040050

単第0 -0014 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 1.98%

労務構成比:

68.57%

材料構成比: 29.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

67,388.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3, 2011, 2014	1.98%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	22.09%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	21.22%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	10.63%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	5.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	28.42%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

頁0 -0030

現場打ち水路(本体)

SPK24040104

単第0 -0015 表

18-8-40BB 鉄筋無し

3.0m³/10m以上3.3m³/10m以下

1 m 当り

機械構成比: 1.22%

労務構成比:

81.78%

材料構成比:

17.00%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

38,361.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m ³ (平積0.6)吊能力2.9t 排1~3, 2011, 2014	0.99%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m ³ 吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m ³ (平積0.6) 排1~3, 2011, 2014	0.17%		バックホウ クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	29.93%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.87%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	3.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	15.58%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003

施工単価表

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0017 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.79%

労務構成比:

35.68%

材料構成比:

60.53%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

33,754.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3, 2011, 2014	3.58%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.10%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	58.70%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

殻運搬

SPK24040151

単第0 -0022 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離18.5km以下(14.4km超)

1

m3 当り

機械構成比: 41.69% 労務構成比:

43.88% 材料構成比: 14.43% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 2,399.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPPT00018T1
運転手(一般)	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=56 運搬距離18.5km以下(14.4km超)		

施工単価表

殻運搬

SPK24040151

単第0 -0023 表

Co(鉄筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離18.5km以下(14.4km超)

1

m3 当り

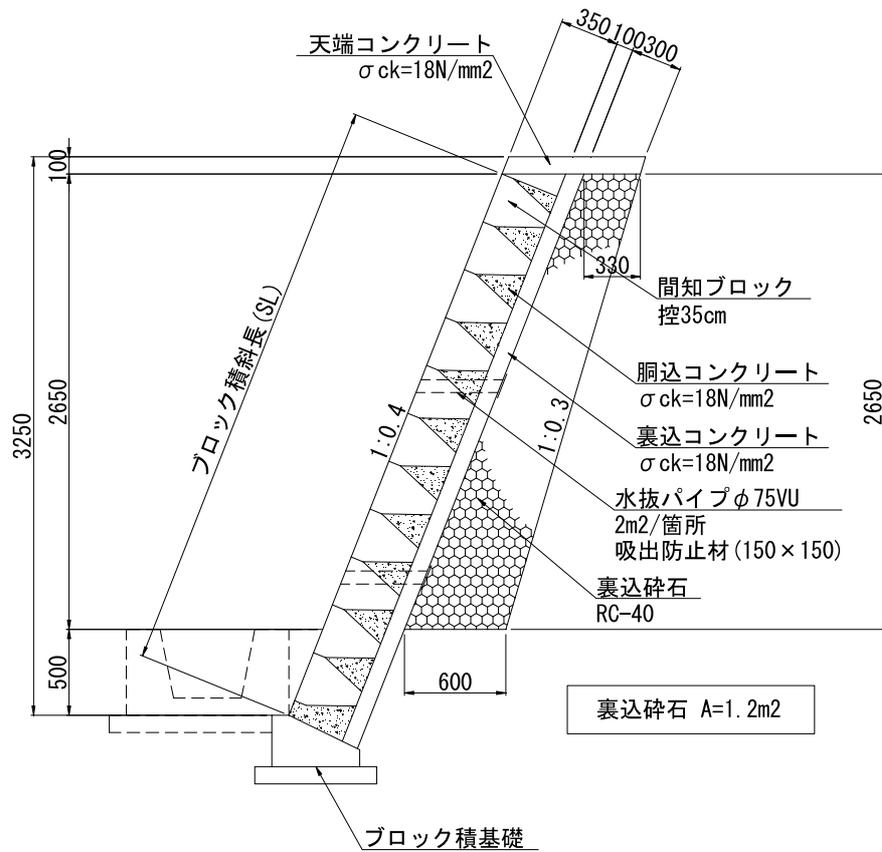
機械構成比: 41.69% 労務構成比:

43.88% 材料構成比: 14.43% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 2,961.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPPT00018T1
運転手(一般)	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 E=1	Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し -(全ての費用)		B=1 D=56	機械積込 運搬距離18.5km以下(14.4km超)	

ブロック積擁壁 (1:0.4) 計 算 書



名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
平均SL		$SL = 26.1 \div 7.7 = 3.39m$		
ブロック面積	控 35cm, 1:0.4	別紙計算書より $= 26.1$	m ²	26.1
胴込コンクリート	$\sigma k=18N/mm^2$	$V = 26.1 \times 0.22m^3/m^2 = 5.742$	m ³	5.7
裏込コンクリート	$\sigma k=18N/mm^2$ t=100	$V = 26.1 \times 0.10 = 2.610$	m ³	2.6
裏込碎石	RC-40	V = 別紙計算書より $= 9.200$	m ³	9.2
水抜パイプ	VU φ 75	L= 1本長 $0.45 \times 1.077 \div 0.480$		
	2.0m ² /箇所	$N = (26.1 - 0.50 \times 1.077 \times 7.7) \div 2.0$		
		$\div 11.0$ 箇所		
		L= $0.48 \times 11.0 = 5.280$	m	5.3
吸出防止材	150×150	N = 水抜パイプ設置箇所 $= 11.0$	枚	11.0
目地材	瀝青繊維質、t=10mm	N = 小口止工側で計上 $= 2.0$ 箇所		
天端コンクリート	$\sigma k=18N/mm^2$	L = 構造図内 正面図より $= 7.70$	m	7.7
ブロック積基礎		L = 構造図内 正面図より $= 7.70$	m	7.7

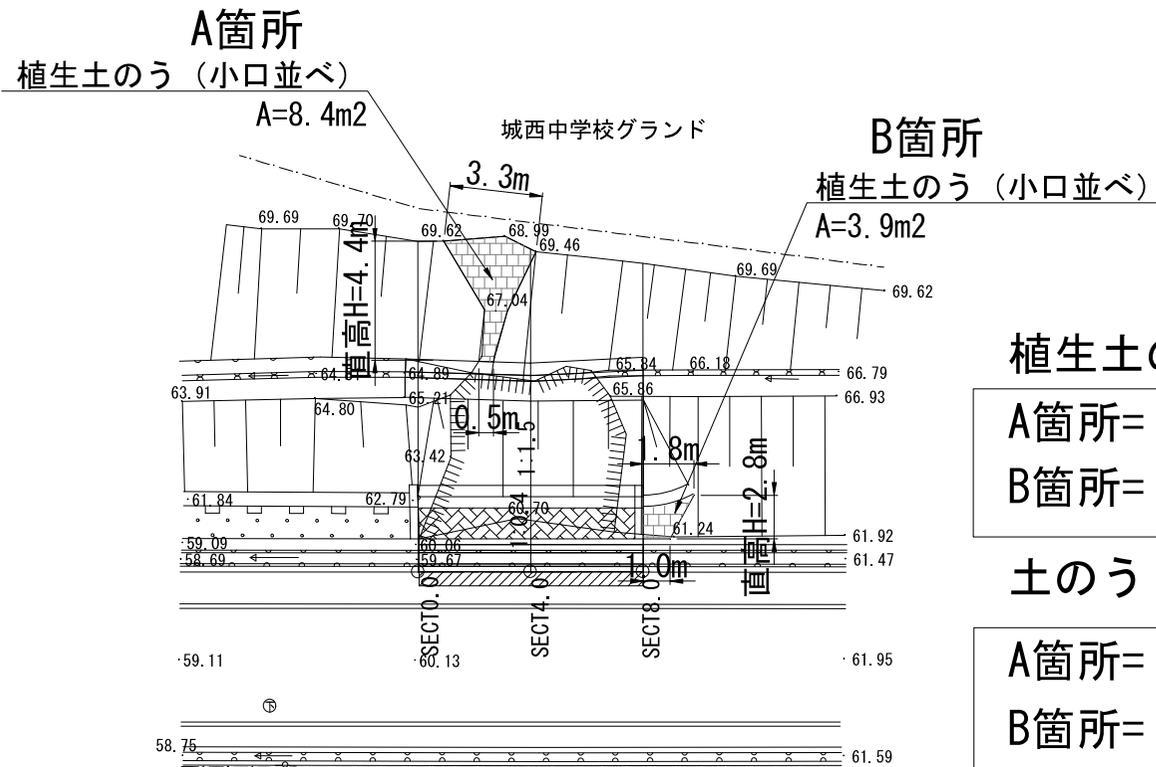
ブロック積擁壁（1：0.4） 計 算 表

測 点	上辺 L 下辺 L	平均距離	ブロック積擁壁			裏込砕石			摘 要
			斜 長	平 均	平 積	断面積	平 均	立 積	
SECT 0.0			3.39			1.2			
SECT 4.0	4.00 4.00	4.0	3.39	3.39	13.6	1.2	1.20	4.8	
SECT 8.0	3.70 3.70	3.7	3.39	3.39	12.5	1.2	1.20	4.4	
合計	7.70	7.7			26.1	m ²		9.2	m ³
	7.70								

小 口 止 工 箇 所 調 書

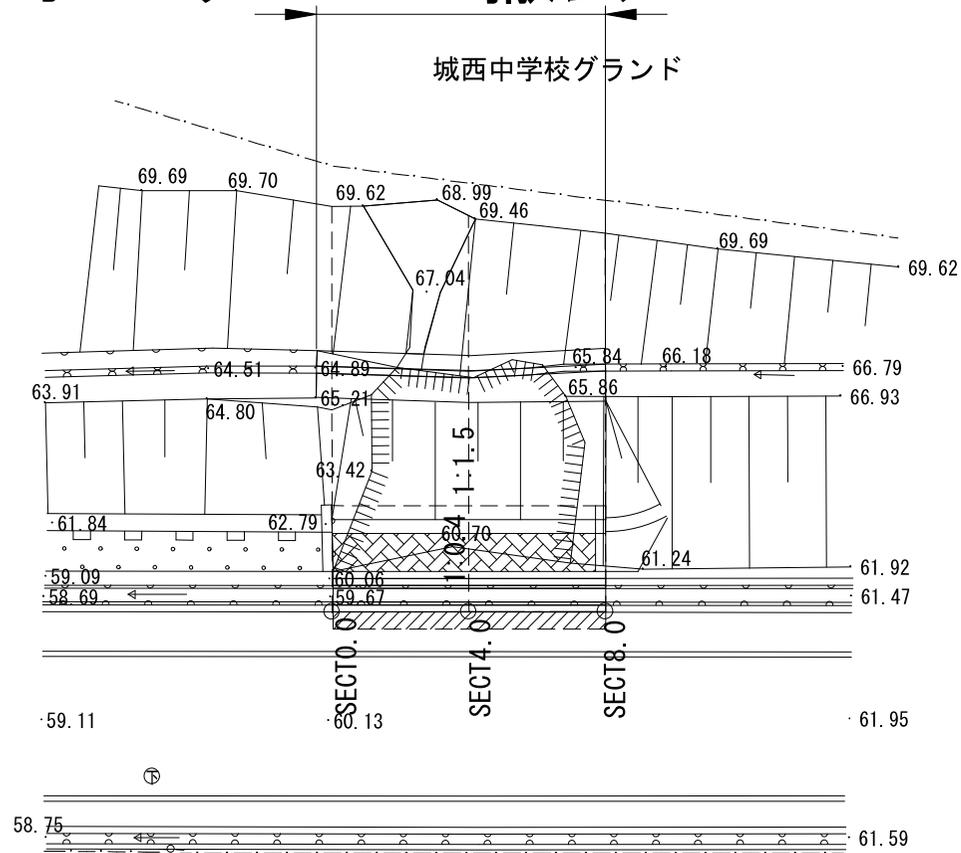
小口止工					
位 置	箇所	摘 要			
SECT 8.0	1.0				
合 計	1.0	箇所			

取付工（土のう）数量根拠図



撤去工 (U字フリーフォーム) 数量根拠図

U字フリーフォーム撤去 L=8.5m



$$8.5 \text{ m} \times 0.02 \text{ m}^2 = 0.2 \text{ m}^3$$